

淀川水系河川整備計画（案）について

a) 計画の対象（目標）とする規模

- ・ **水系全体において戦後最大洪水が再来しても安全に流下**
- ・ 上流の流下能力が向上することにより、人為的に負荷が増す
淀川本川は、現況の安全度を低下させない

現況の安全度：計画規模洪水が発生しても計画高水位以下
で安全に流下可能